

# Continue

YUTACOLOGY'S communication press

vol.30  
2024 新春号

謹賀新年

MyEditを使用して制作したAI生成画像です

2024 テーマ

ユタコロジーの価値を伝える

インタビュー対談

『会社の価値づくりと女性活躍』

株式会社古久根・コクネ製作株式会社 代表取締役社長 宮島佑介様

# 2024年を迎えるにあたり

新年あけましておめでとうございます  
旧年中はご指導ご愛顧を賜り誠に有難うございました  
本年もよろしくお願い申し上げます

眼前の課題としていわゆる「2004年問題」「2025年問題」の社会課題があり、各社様同様に当社も社会とどう向き合うのかが問われてまいります。

当社ではお客様スペースでの快適さや美観の維持管理のご依頼に対し、切れ目なくスタッフを派遣するための体制維持強化や衛生管理に対するご提言などを実施させていただき、今後もお役にたてるよう、更に強化してまいります。

昨年、当社ミッションを「快適さの維持・進化・創造」とし、多様化する社会において色とりどりの快適さを提供できる企業になることが重要であると認識いたしました。

2024年の会社年間テーマは、  
【ユタコロジの価値を伝える】です。

ビルメンテナンスだからこそ創れる価値、ユタコロジーだからこそできること、を本年も愚直に追求してまいりますので、引き続きご愛顧のほど何卒宜しくお願い申し上げますとともに、新年のご挨拶とさせていただきます。  
有難うございます。



ユタコロジー株式会社  
代表取締役 酒井秀京



## 部門長 2023年振り返りと2024年抱負

2023年の振り返りを踏まえ、各部門長が2024年の抱負を発表しました。  
決意を新たに、ユタコロジーが掲げる2024テーマ「ユタコロジーの価値を伝える」を実践して参ります。

### FM事業部

#### チェック&アクションの強化

部長 市川雄一

FM事業部の今年テーマは、チェック&アクションの強化です。  
お客様の快適空間創りのため、プラン・ドゥは勿論のこと、勇気をもって現状を振り返りチェックし、改善点を見つけ、更にお役に立てるようサービス向上に努めます。



### CSV事業部

#### パートナーシップ強化

部長 栗原 武

CSV事業部テーマは、パートナーシップ強化です。お客様の様々なご要望にお応えすべく、ビルや設備に係る法令等も踏まえ、価値の高いサービスを提供できるよう知識・技術を蓄積しお客様から更に信頼頂けるよう努力してまいります。



### 業務部業務G / 管理G

#### サービスの向上

部長 永田圭司

テーマは、サービスの向上です。業務Gはお客様の仕様を安全に確実に実施し、常にご安心して頂けるよう笑顔で、プラスワンのサービス提供を行います。  
管理Gでは、お客様接点を増やし、丁寧なコミュニケーションを行って参ります。



### 総務部・Well-Being事業準備室

#### 自分が主役になる

部長 久米明日樹

総務部年間テーマは、自分が主役になる、です。サポート業務においても、自ら考え提案者となり会社全体が円滑に活動できる役割を担います。  
新事業推進では、多くの企業様とのつながりを創り、想いをカタチにしてゆきます。



### 顧問 西村文宏

新型コロナの5類移行で生活の多くが以前に戻ると同時に社会問題が露になる一年でした。国際紛争の拡大、地球温暖化の進行、分断、物価高騰、実質賃金低下、ハラスメント、内閣支持率と政治の質の下落等々。また、対応も先送りの連続でした。  
新年が課題解決の年となるよう期待します。



株式会社古久根・コクネ製作株式会社  
代表取締役社長

宮島佑介様



ユタコロジ株式会社 代表取締役

酒井秀京

テーマ

# 会社の価値づくりと 女性活躍

株式会社古久根・コクネ製作株式会社様  
<https://www.kokune.net/>

梶山女学園大学との産学協働プロジェクトにご協賛いただき

学生の学びの機会についても機会を提供いただいたコクネ製作株式会社様。

一般的にはなかなか「女性活躍」の施策が難しいと思われがちな製造業において

「女性活躍」を積極的に推進していらっしゃる同社。

推進するポイント、人材活躍のこれからについて代表取締役社長 宮島佑介様にお話を伺いました。

## コクネ製作株式会社における女性活躍

**酒井** 梶山女学園大学との産学協働プロジェクトでは、ご協賛ならびに学生への学びの機会を提供いただきありがとうございました。

その際の取材で貴社の「女性活躍」に対する素晴らしい取り組みを拝見し、より詳しいお話を伺いたいと思い別途このような機会を頂戴しました。同取り組み推進のために、貴社はどのようなことからスタートされたのでしょうか。

**宮島** ありがとうございます。当社では「フレックスタイム制」の導入から始めました。直接部門(生産系部門)と間接部門(営業や事務系部門)とで、どうしても制度導入にタイムラグが来てしまう現状がありました。まずは間接部門からと割り切って推進しました。

制度推進のために、コアタイムを設けて出勤時間を自身で調整してもらえるようにしています。本来子どもが生まれるということは目度いことであるはずなのに「定時勤務が必要」という縛りのせいで活躍の可能性が狭まってしまうのは良くないと考えました。産休育休から職場復帰した後に、ちょっとした用事(役所や銀行にいけないなど)有休取得するまでもないようなことを自分で対応する社員にとっては、フレックスタイムの有無は当初考えていたよりも大きなメリットとなってくれたようです。

**酒井** 直接部門の方々も不公平に感じないような配慮が必要であると思いますが、どのように実行されたのでしょうか。

**宮島** 直接部門単体で見るときの導入は今後の課題であるものの、例えば直接部門に在籍している子育て世代の社員は間接部門へ異動してもらうなどして平等に制度を活用してもらえる環境を用

意しました。福利厚生における不平等は細かい不満を蓄積してしまう要因になるので、必ず全社的な取り組みと出来るよう、大変だとは思いますが部門間で調整してもらっています。

制度自体については未知であったため念のためコアタイムを設けましたが、現在活用している社員は皆、責任感をもってうまくタイムマネジメントをしてくれているため、ゆくゆくはコアタイムも撤廃して良いのではと考えています。

**酒井** 会社がそれだけ理解をして推進してくれば皆さんも信頼して仕事に集中してくれそうですね。

**宮島** そうなってくれていれば良いと思います。これからの時代、女性が活躍出来ている企業こそ成長していくことは間違いないと思いますから、難しいからと問題を先送りせず、社員の理解を得ながら確実に環境を整えていくことが大切であると考えます。

## 「選ばれる」企業であるために

**酒井** そもそもこれだけ労力をかけて環境整備をされていらっしゃるにはどのような理由が御ありでしょうか。

**宮島** 今後、会社が生き残っていくために社員の年齢構成を変えたかったということがあります。当社も以前はそうでしたが、製造業の多くは逆ピラミッドになっています。設備や財務状況の良し悪しももちろんあるでしょうが、今後お客様から安心して永くお取引いただくにあたり、年齢構成が綺麗なピラミッドである＝平均年齢を若く保っておくことは大事だと考えました。

成長戦略を取りながら、毎年しっかり一定数の新入社員を迎えて



企業の採用ページに加え、女性採用のリアルを発信するサイトを運用している

いきたい。そのためにも、既存社員にとっても安心して働ける魅力的な企業にしていかなければならないと考えています。皆の協力のおかげで、ここ5年ほどで平均年齢が30代前半まで下がってきました。

**酒井** それは素晴らしい決断でしたね。「女性活躍推進」だけでない取り組みもされたのでしょうか。

**宮島** はい。働きがいややりがいを持ってもらいたいと考え、私が社長になってから決算賞与で会社の儲けを社員へ還元するようにもしました。また、魅力的な会社選びの判断において年間休日が120日以上あるかどうかは大きなポイントになると考えたため、年間休日を毎年2日ずつ増やすことを社員へコミットし実行しています。

当社では稼働日を1日減らすことは1千万円単位の商品製造を止めることとなりますが、それでも福利厚生の充実には舵を切りました。営業社員についても、どれだけやる気があっても残業時間のルールを徹底順守してもらっています。経営者として社員のやる気ジレンマを感じることはありますが、未来への投資と思ひ、1つずつ環境整備を進めています。

**酒井** 会社の価値を高めていくためにも福利厚生の充実を推進していったということですね。

**宮島** はい、その通りです。このような取り組みを通じて前述のように年齢構成が変わりましたが、お客様にも当社の新しい価値を感じていただけるようになったと思います。

具体的には、これまで鋳物、そしてその加工という商品で成長してきた当社がどうやって付加価値を創っていくかと考えたとき、「組み立て事業も含めた一貫生産をしよう」と新たな事業部を立ち上げたのですが、ベテラン社員の経験とともに若手社員のチャレンジ精神とデジタル化への対応力が大きな武器になりました。失敗を恐れず大きく変化していこう、と常々社内が発信していますが、まさにそういった社風が出来上がってきていると感じています。

## ～対談を終えて～

大きな変化を恐れずにチャレンジされ続けている姿に感銘を受けました。また、多様化する雇用ニーズと向き合い、それを強みに変えていくことが新たな価値創造のためにも必須であると感じました。ご縁に感謝いたします。ありがとうございました。 酒井秀京

## 「働き方の多様化」への適応

**酒井** 変化を恐れないチャレンジによって新たな価値創造を実現された御社ですが、労働環境の整備という点ではこれからどのような取り組みをお考えでしょうか。

**宮島** その都度、柔軟に対応するようにしているため新たな取り組みについては今は考えていませんが、従業員自身で魅力的な会社にするために「10年後の未来図」という形でアイデア出しをしてもらっています。

それぞれの部署でまずは予算を気にせず、こんなことが出来たら面白いんじゃないかという観点で意見を出してもらい、その中から採用するものを判断していきます。現在は、SDGsやカーボンニュートラルの観点を大切にしながら鋳造工場の環境改善を計画しています。

労働環境の整備という観点ではありませんが、改めて地元の方々に当社のことを知っていただきたいと思っています。マラソン大会の応援であったり、地元飲食店とコラボして当社独自のサービスを導入してみるのも良いかなと。

**酒井** ともに面白い取り組みでいらしゃいますね。

**宮島** 当社は女性はもちろんシニアの方々にも活躍いただきたいと思っていますが、現在は地域にいらっしゃる「数時間しか働けない方々」にどう選んでいただけるかも思案しています。先日、一貫生産のために浜松市にあるハーネス会社をM&Aしました。

ここでは製造商品柄、本社工場以上に勤務の自由度を高くすることが出来るのではないかと考えています。極端に言えば「好きな時に来て、好きな時間だけ働く」という多様化している雇用ニーズに合わせることも出来るかなと思います。

**酒井** 今の時代、そしてこれからの時代に合わせた雇用形態にも挑戦していらっしゃるのですね。

**宮島** 女性やシニアは自分から働き方の交渉がしづらいのだらうなと思います。だからこそ、経営者としてそういった方々の想いをくみ取り、企業が従業員さらに求職者の方々へどういった選択肢を用意できるか、は今後の重要課題になると思います。

**酒井** 非常に勉強になりました。本日はありがとうございました。



# ユタコロジー 事故 & 異常発見 & クレーム報告

ユタコロジーは快適空間の創造×環境改善の見える化×SDGsでつながる事業を行っております。  
環境改善の見える化のため、当社の発生事例をご報告いたします。

発生月	内 容	概 要
5月	自社内の備品破損	出先で自社備品である空気環境測定器を落とし、破損させた。
	自社車両事故(当方被害者)	業務中車両運転時に交差点で信号待ちをしていたところ後方から追突された。
	自社スタッフ労災	日常清掃時、クリーンクルーがお客様施設内にて足が滑り転倒。膝と胸をケガした。
	お客様の施設・備品破損	定期清掃時、エアコン清掃にてバランスを崩しお客様のデスクに足をついてしまい、ガラス製デスクカバーを破損させてしまった。
	自社スタッフ労災	通勤時、信号のない交差点内に自転車にて進入した際に自動車と接触。複数箇所骨折の重大事故となった。
7月	お客様の施設・備品破損	特別清掃時、上部から垂れ下がったお客様設備であるホースを手でよけながら除塵をしようとしたところ引っ掛けてしまい落下。破損させてしまった。
	お客様の施設・備品破損	日常清掃時、床のポリッシャー掛けを行っていたところ壁面に当ててしまい、タイルを破損させてしまった。
	自社車両事故(当方被害者)	業務中車両運転時、追い抜こうとした後方車両がミラーに接触し破損した。
	自社車両事故(当方被害者)	出先にてコインパーキングに駐車。お客様との打ち合わせ後、社用車のバンパーに大きな傷があるのを発見した。
8月	自社車両事故(自損)	業務中車両運転時、駐車する際に左後バンパーをコンクリートブロックに接触させてしまった。
9月	自社車両事故(当方被害者)	業務中車両運転時に交差点で信号待ちをしていたところ後方から追突された。
	お客様からのクレーム	日常清掃員の私語が多い、声大きいとクレームをいただいた。
	自社車両事故(自損)	出先作業からの帰社時、車両点検を行った際に後輪のパンクを発見した。
10月	お客様からのクレーム	日常清掃員の作業スケジュール変更についてお客様への連絡を失念してしまい、未清掃の契約違反をしてしまった。
	お客様からのクレーム	定期清掃時、高圧洗浄機の異常に気付けないまま使用したことにより、お客様先のプレーカーが落ちてしまった。
11月	自社車両事故(当方被害者)	出先にてコインパーキングに駐車。清掃員との打ち合わせ後、社用車にこすったような傷があるのを発見した。
	お客様の施設・備品破損	特別清掃時、壁に立てかけてあった管にモップを当ててしまい、倒れ破損させてしまった。

お客様の快適空間の創造と事故ゼロを目指し、改善に努めてまいります。引き続きご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

※6月は事故、クレーム案件なし

## Well-being事業準備室を立ち上げました

弊社ユタコロジー、ビルメンテナンス業は歴史的に女性に支えられてきた事業です。

「女性の輝く人生」を考えるにあたりFemtech(フェムテック)を学び、2022年から椋山女学園大学と産学連携プロジェクトとして、女性の輝くストーリーをもとにカレンダー(2023年版)制作を行い、多くの方々から共感をいただきました。

2023年はさらに19の企業および団体様からお力添えをいただき、カレンダー(2024年版)および『Work in beautiful life』と題した就活学生向けパンフレットを制作しました。

そしてそれらを経て、ユタコロジーが考えるWell-beingとして「ユタコロジーだからこそ提供できる価値」をカタチにするために“Luceonsheep®(ルチェオンシープ)”というブランドを立ち上げました。

Luceonsheepのブランド名はLuceo=光、sheep=豊かさの象徴を意味し、「人生と一緒に歩む光でありたい」という想いが詰まっています。

私たちが考えるWell-beingとは、未病(睡眠・食事・運動)の観点から人生100年時代を豊かで輝くものにするものであり、それを実現するための商品やサービスの提供を随時行ってまいります。



睡眠分野の悩みを解消する旗艦商品として『Special Eye Comforter』を製作しました。女性へのギフト向け商品として非常に好評いただいております。



Special Eye Comforterは50%以上の国産シルクを用い、長野県岡谷市内の宮坂製糸所で製糸した商品に関する認証マークを取得しています。



米・ペンシルベニア大学心理学部教授のマーティン・セリグマン博士が提唱したPERMA理論。ウェルビーイングを高めるための5つの要素を指します。



10月5日から7日、東京ビッグサイトで開催された「FemtechTokyo 2023」へ出展。Femtechや未病をキーワードにさまざまな企業様と商談を行いました。この弊社の新たな取り組みは、11月3日付中部経済新聞に掲載されました。



椋山女学園大学東ゼミとの協働プロジェクトで制作したカレンダー(2023, 2024)、就活学生向けパンフレット。学生自身で企業・団体様への取材依頼からインタビュー、原稿制作を行い、それらを通して「輝く女性」になるためのエッセンスを学んでいきます。

### 永年勤続表彰を行いました

ユタコロジーでは長年にわたり勤務するスタッフへ日頃の感謝を含め、毎年永年勤続表彰を行っています。2023年は勤続30年1名、20年3名、10年6名が表彰を受けました。今後も一人でも多くのスタッフに表彰対象になってもらえるよう、働きやすい職場づくりに努めてまいります。

### 永年勤続表彰

勤続年	入社年月日	氏名	勤続年	入社年月日	氏名
30年	平成5年3月8日	平野 洋子	10年	平成24年11月20日	久米 あつ子
20年	平成15年6月21日	富永 かづ子	10年	平成25年4月2日	榊原 咲子
20年	平成15年7月30日	野崎 三鈴	10年	平成25年6月17日	小村 かおり
20年	平成15年9月9日	山本 清江	10年	平成25年6月26日	坂田 むつみ
10年	平成24年11月5日	泉田 友子	10年	平成25年10月1日	伊藤 陽子



(左から)坂田さん、平野さん、泉田さん

### 11/1ユタコロジー創業記念日



ユタコロジーが創業して64年目となる創業記念日だった11月1日、代表取締役 酒井が、社員、クリーンクルーへ向け講話を行いました。創業からの想い、先人への感謝を軸に、「快適さの維持・進化・創造」という使命、さらに「人々の健康」や「女性活躍」などさまざまな価値提供に挑戦する方針を伝えました。

### あいち女性輝きカンパニー 認証取得

多くの女性に活躍いただける企業を目指し、「あいち女性輝きカンパニー認証」を取得しました。今後はさらに「えるぼし認証」「くるみん認証」の取得を目指し、社内制度の整備を行ってまいります。



### 紙の環プロジェクト 古紙回収数値報告

森林資源を守り循環する「紙の環プロジェクト」でユタコロジーが2023年11月までに回収に協力した古紙重量は834キロでした。リサイクル収益金は子ども食堂や福祉施設などへ寄付されています。

